





"(2ページ) Confident で、 で、2ページ) Confident で、 で、2ページ) この、その後、県内の社 ならいただいた募金は、宮城県共 からいただいた募金は、宮城県共 のらいただいた募金は、宮城県共 のらいただいた募金は、宮城県共 で、2ページ) このの社



赤い羽根共同募金運動
地域での敬老会紹介
福祉教育の活動紹介
防災への取組み
支所紹介コーナー
ボランティアセンターつうしん
本会からのお知らせ

石巻社協だより ②

赤い羽椎 共同募

10月1日 12月31日





障害者(児)福祉に 120万円



児童福祉·青少年育成活動に 360万円



住民全般に対する地域福祉活動等に 272万円

ありがとうございました! 「岩手・宮城内陸地震義援金」

も達を応援する事業にも役立て

atattan an in the house and

られています。

6月14日に発生した地震により、県内の栗原市及び大崎市において、死 傷者172名・住宅被害80件の被害がありました。みなさまから寄せられ た、たくさんの災害義援金は、宮城県共同募金会を通じて被災地へ送られ ます。(8月31日現在 31件 867.714円の義援金が寄せられています。) 引き続き義援金の受付を行っていますのでご協力をお願いいたします。



●この義援金については税制上の優遇処置が 適用されます。詳しくは宮城県共同募金会まで お問い合わせください。 (☎022-292-5001)

3 石巻社協だより



多年にわたり社会につくした高齢者を敬い、長寿を 祝う敬老会が各地で開催されました。



●石卷地区「寿梁莊敬老会」

9月6日(土)、毎年恒例となりました敬老会が寿楽荘を会場に開催され、例年ご協力いただいてお ります、わかふじ会社中(会主:藤間勘恵氏)の皆様による日本舞踊の披露並びに岩澤雀峰社中(会 主:岩澤雀峰氏)の皆様による生け花の展示が行なわれました。また寿楽荘ご利用者有志によるお 楽しみ演芸会も行われ、ご来場いただきました 70 名程の皆様の長寿を祝いました。

●渡波·折支地区「折支親和会敬老会

9月14日(日)表沢田集会場には、貫禄満点の長老から敬老会デビューの新人の方まで20名の 参加があり、自慢の歌や踊りを披露しました。後半は、かつて自分たちが主催した懐かしい敬老会の ビデオが上映され、月日の流れをしみじみ思いながらも大いに盛り上がりました。





●石巻・中里地区「敬老の集い」

9月7日(日)、南中里町内会による"敬老の集い"が催され、地域の子ども会や育成会も参加して 敬老を祝いました。当日は和菓子を会食した後、子ども達とお手玉やあやとり、新聞紙相撲等で一緒 に遊んだり、気持ちを込めた肩たたきなどが行われ、三世代が交流しながらの会場は和やかな雰囲 気に包まれていました。

●河北·飯野川地区 仲町ふれあい会

9月3日(水)、仲町コミュニティセンターで恒例の敬老を祝う会が行われました。普段の月1回の集 まりも楽しみにしていますが、この日は特にボランティアさん手作りのお料理やお弁当をいただきな がら、歌に踊りに手拍子で時間を忘れるほどの盛り上がりでした。





●河北・二俣地区 東福田ひまわり会

9月4日(木)、東福田農事集会場で今年も9月の集いは敬老をお祝いする会が行われました。ボ ランティアさんと一緒にテネシーワルツ等優雅に軽やかなステップで踊るころは、宴もたけなわとな り、ご馳走をいただきながら長寿のお祝いをしました。

●河北·大谷地地区 11の上なかよし会

9月9日(火)に敬老を祝う会が行われました。川の上構造改善センターで毎月集いが行われてい ますが、今回は会場を移動しての敬老会です。普段の集まりもみんな楽しみにしていますが、カラオ ケや特注敬老会弁当も好評で、ボランティアさんと一緒に得意の歌や踊りでお祝いをしました。





●河南・鹿又地区「ふれあい敬老の集い|

過日、鹿又農業研修センターにおいて恒例となりました新田町町内会主催の「ふれあい敬老の集

い」が開催されました。70歳以上の方々70名程が出席し、地元出身歌手の歌謡ショーや踊り、カラ オケなどもあり大変盛り上がり、皆さんで敬老を祝いました。



9月5日(金)、河北地区にある追波川河川運動公園を会場に「第3回石巻市 老人クラブ連合会シニアスポーツ大会」が開催され、約250名の選手が参加し ました。 当日は天候が心配されておりましたが、競技が始まると強い日差しが差し込 み、秋晴れの中、グラウンドゴルフ、ペタンク、ゲートボールの3種目に心地良い 汗を流しました。また、競技の間には「あんだ、うまいごだぁ。」「また会うべ

ねえ。」などの会話も聞かれ、和やかな雰囲気の中、交流を図りました。



石巻社協だより ④





飯野川第二小学校(河北地区)「ふれあい農園」 祖父母や地域の方々と親交を深めながら、学校農園整 備やさつまいもの苗植えをしています。秋には収穫したさ つまいもを祖父母や地域の方々にプレゼントし、感謝の 気持ちを伝えています。



橋浦小学校(北上地区)「キャップハンディ体験」 6月17日(火)橋浦小学校4年生が「利き手不自由」「車 椅子」「障害者スポーツ(風船バレー)」にチャレンジし ました。非利き手で、箸やペンを使い、車椅子の操作や 介助を体験しました。「風船バレーって楽しい!」と障害 があっても楽しめることを学んだり、車椅子の友達に「今 日初めて〇〇ちゃんがいつもこうなんだってわかった!」と、 理解するきっかけになりました。



谷川小学校(牡鹿地区) 「親子クリーンデー」 毎月15日(冬季等を除く)、親子で通学路のゴミ拾い をしながら登校する活動を10年間続けています。自然環 境を守ることの大切さについて親子で考える貴重な時間と なっています。



船越小学校(雄勝地区)

「地域との交流」

毎年、「総合的な学習」の一環として生活科・総合発 表会を学年ごとに開催しています。指導には学校の先生

や、地元の伝統芸能関係の方を 招いて取組み、発表会では地域の 方々を招待して、獅子振りや力強 い太鼓演奏を披露しました。



●阿部ゆきのさんボランティア体験(雄勝地区) 7月29日(火)石巻市立大須中学校3年の阿部ゆきのさんがボランティア体験のため特別養護老人ホーム「雄心苑」を訪れました。 同校では、「地域に伝えよう・活性化させよう」というテーマで総合的な学習をしています。阿部さんはその一環として、学区をボラン ティア活動で元気にしたいという思いから、雄心苑の洗濯物たたみや 施設の清掃等に、石巻市障害者地域活動支援センター『はまなす』 のみなさんと一緒に取り組みました。今後は地区内で活躍しているボ ランティアさんから活動の様子を聞きたいと意欲を燃やしていました。



5 石巻社協だより



「岩手•宮城内陸地震」 被災地支援

今年 6 月 14 日に発生した「岩手・ 宮城内陸地震」で、栗原市を中心に 大規模な山崩れや地滑りが起こり、発 災後1ヶ月以上避難所生活を余儀なくさ れた方も多数いらっしゃいました。

このため、宮城県社会福祉協議会 が中心となり、県内社協の職員を現地 のボランティアセンターへ派遣調整が行 われ、本会でも4名の職員が交代で延 べ13日間にわたり、被災地での支援 活動を行ってきました。一日も早く復興で きるよう心からお祈り申し上げます。

石巻ブロック民生委員 児童委員連絡協議会研修会

8月28日(木)、石巻市・東松島市・女川町の民生委員児童委員で構成される石巻ブロック民生委員児童委員連絡協議会の研修会が石巻文化センターで開催され380名の参加がありました。

全国的に展開している「民生委員児童委員発 災害時一人も見逃さな い運動」を受け、「災害時における民生委員児童委員の活動について」と 題してパネルディスカッションが行われました。

パネラーの方からは、被災地での救助活動写真の紹介、各家庭での取り組みとして家具の転倒防止や3日分の食料の備えの重要性などの話の他、災害時における民生委員児童委員としての取組みや要援護世帯、危険箇所、避難場所などを取り込んだマップ作りの紹介もありました。災害が発生した時には、まず第一に自分や家族の安全を図ること、それから常に要援護者を把握しておくことが大切であることを再確認した研修でした。







桃生地区は、地域活動がとても活発におこなわれている地区です。事務所 は桃生地域福祉センターの中にありますが、地区の老人クラブの会員やボラン ティア友の会の方々にセンター敷地内の除草作業を、毎年何度も行っていただ き、施設利用者への配慮に対して職員一同大変感謝しております。

また、毎年行っている桃生地区の80歳以上の方を対象とした日帰り旅行の 会は、とても心待ちにしていただいている事業で、今年も10月22日に開催いたし ます。介護保険事業部門では、ケアプランの作成もしておりますのでお気軽にご 相談ください。





■ 北上支所

北上支所では、ボランティア団体の協力のもと、月1回の「配達お弁当サービス」、センター内での理美容サービス、「一人世帯老人の集い」等実施しております。また福祉教育事業の一環として小・中学生を対象としたキャップハンディ体験、福祉用具の貸出し(介護保険の適用外の方)、ボランティア団体への助成事業などを行っています。また、各種団体の事務局や、デイサービス事業、ホームヘルパー派遣事業、在宅介護支援センターの運営等行っています。私たち北上支所職員一同は、今後とも地域住民福祉向上のため『信頼』と『考動』を目標に頑張ります。 ※考動=自分で考え動くこと

牡鹿支所

牡鹿支所で実施している独自の事業を2つご紹介します。いずれも、高齢者世 帯の"安心"のために誕生した事業です。

一つは「安心箱支給事業」で、一人暮らしの方等が急な入院で困らないよう、 入院道具を入れておくためのケースを支給しています。中身は各自で用意します。 緊急連絡先などを確認しながら1軒1軒手渡しでお届けしています。

もう一つは「声がけ郵便事業」で、定期的な安否確認を希望する方にハガキを 郵送し、郵便事業集配センターの方々が配達する際、声がけ協力をいただいて おります。

今後も、地域の特性に応じた事業を住民のみなさんと進めていきますので、よろ しくお願いします。





本所·石巻支所

石巻支所では、「ボランティアサロン」として、社協ビルの1階を、介護予防 や読み聞かせなどに活用いただいています。また、同じ地域に暮らす高齢者 や子たちが楽しく交流できる「ふれあい交流会」や、各小中学校での「キャッ プハンディ体験」(障害疑似体験)、介護用ベッド・車イスの貸出し事業(介護 保険の適用外の方)などを行っています。

また、本所としては、「社協だより・ウェブサイトによる福祉の情報提供」や、 災害時における支援として、「災害ボランティアセンターの体制整備」など、本 会の「地域福祉活動計画」に基づいて地域福祉事業の推進に積極的に取 組んで行きます。 ⑦ 石巻社協だより

第4回



24時間テレビ31 「愛は地球を救う」 チャリティ募金活動終了!

ご協力ありがとうございました 8月31日(日)今年は、「上品の郷」「エ スタ」「イオン石巻ショッピングセンター」 「イオンスーパーセンター石巻東店」の 4 会場で、石巻地域の短大生と高校 生のボランティア 63 名が募金活動を行 いました。時々小雨の降るドンヨリとした 天候でしたが、各会場では訪れた方々 が微笑んで善意を寄せてくださり、それ に励まされたボランティアが元気に募金 を呼びかけました。

11月12日(水)



障害者スポーツ

閉講式



社協では使用 済み切手を受け付 けております。 自宅・勤務先な どで集めたものが

ありましたら、お持 ち願います。

地 地 物 群 集 の 生 息 の 生 息 の 生 息 の 生 息 の 生 息 の 生 息 の 生 息 の 生 息 の 生 息 の て い 自然農場です。時間は 足の始まりで、 醸成する会~ね かけご飯 が頭を垂れる頃 の参加 ①稲刈 る米と自然健康卵のぶつ が T V 環境 とんぼが夕焼 スコミなど ます。 (施い 「げられ、 近年、 ホタル ŋ 時 者を 環境 場間 (2) た などの状況 世 C 3 お 試食会(ほた は午前9時 界各地で 所は曽呂美 います。 連日取り うので、多く コンサートを 収穫祭を行 ちが子供 映されて 問題がマ はたる会 待ちしてお



の住める地域を目指して~(北上地区)



取り戻せないかと思い、『ホタルの飛び交う自然環境をを見ることが少なくなりました。そこで私たちの手でえってくるはずです。しかし、現在ではこのような情景景は団塊世代の方々には記憶の中に懐かしくよみが を始めようと思い付いたのが、この会の発かと思い、『ホタルの飛び交う自然環境を け空を飛び回っていました。このような情 について勉強会を開催し、生物についての の育成を図っています。また、水辺に住む (空間)を人工的に作り、ホタルやイナゴ等 した。今年の主な活動はビオトープ(生 頃にはイナゴが田んぼ一面を飛び跳ね、赤 れば田んぼにホタルが飛び交い、秋の稲穂



石巻社協だより 8



社 あ 協会費 りがとうござ

した。 の会費にご協力いただきあ 社協会費は、 今年度も、石巻市社会福 在宅重度心身障害者

層のご支援ご協力をよろしく を推進して参りますので、 業などに使われております。 らし老人交流事業)ボラン 祉教育推進事業、 用具貸出事業(介護用ベッ 寝たきり老人等への紙おむ 今後も、 社協は地域のさ 「福祉の



資格及び条件

1

1

I

1

訪問介護員(ヘルパー) 2級以上の資格及び、 普通自 免許をお持ちの方 動車

務内容 身体介護や生活援助などの訪問介護

